

補助事業計画書

補助事業の内容（本補助金を活用して行う事業について詳しく記載してください。枠に収まらない場合は適宜広げてください。複数ページなっても構いません。）

①本補助金を活用して実施する事業の内容・スケジュール

【目的】

以下の項目について、記載してください。

- 自社が現在抱えている課題（創業に際しての課題）
- 今後の事業展開をする上での課題
- 上記の課題を解決する上で、補助事業がどのように役立つか。

【事業内容・効果】

以下の項目について、記載してください。

- 補助事業の具体的な内容
- 補助事業の効果（数値等を用いて具体的に）

【スケジュール】（交付決定日以降 ～ 平成30年2月15日）

実施年月	活動内容	経費の内容	金額（消費税込）
29年10月	開業	（店舗等借入費）	1,296,000円
29年10月 ～ 30年1月	新製品の研究開発	（人件費、設備費、原材料費）	2,370,000円
合計			3,666,000円

②補助事業に要する経費の内訳

(単位：円)

経費区分	費目	補助対象経費		「補助対象経費(消費税抜)」に係る積算基礎	
		(消費税込)	(消費税抜)		
補助対象経費	I 人件費	(1) 人件費	750,000	750,000	250,000円/人・月×1名×3か月
	II 事業費	(1) 官公庁への申請書類作成費用	0	0	
		(2) 店舗等借入費	1,296,000	1,200,000	324,000円×4か月
		(3) 設備費	1,080,000	1,000,000	機械装置A〇〇円 機械装置B〇〇円
		(4) 原材料費	540,000	500,000	歯車〇〇円 ねじ〇〇円 モーター〇〇円
		(5) 知的財産権等関連経費	0	0	
		(6) 謝金	0	0	
		(7) 旅費	0	0	
		(8) マーケティング調査費	0	0	
		(9) 広報費	0	0	
		(10) 外注費	0	0	
	III 委託費	(1) 委託費	0	0	
	IV その他	(1) 託児に要する費用	0	0	
		(2) 信用保証料	0	0	
		(3) 手数料等	0	0	
補助対象経費の合計		3,666,000	(A) 3,450,000		
補助対象外経費		6,334,000			
総事業費		(B) 10,000,000			

③補助金交付申請額

(単位：円)

補助対象経費の合計(消費税抜) (上記(A)と同額)		補助金交付申請額(上限100万円)
3,450,000	× 1/3 =	1,000,000 千円未満は切捨

④補助事業に係る資金計画 (補助事業の実施に必要な資金の調達方法を記載してください。) (単位: 千円)

調達の方法	金額 (消費税込)
自己資金	2,000,000
金融機関からの借入金 (調達先) 〇〇信用金庫 〇〇支店	6,000,000
その他 (補助事業等の収入、他事業の売上金等) (内容) 父親からの借入	1,000,000
補助金交付希望額 (③補助金交付申請額と一致。補助金は補助事業実施期間終了後に検査を経てお支払する形となりますので、補助金支払いまでの間、応募者ご自身で補助金交付希望額相当額を充当していただく必要があります。その手当方法について、下表《補助金交付希望額相当額の手当方法》に記載してください。)	1,000,000
合 計 (②補助事業に要する経費の内訳 (B) の金額と一致)	10,000,000

《補助金交付希望額相当額の手当方法》 (単位: 千円)

方法	金額
自己資金	1,000,000
金融機関からの借入金 (調達先:)	
その他 (調達先:)	
合計額 (③補助金交付申請額と一致)	1,000,000